

小規模基本法とは？ 国の施策ほか

小規模企業に
光が当たる道筋が
開かれました



1 小規模企業振興基本法とは？国の施策の方向性について明示

平成26年6月20日「小規模企業振興基本法」が制定され、国は全国各地で頑張る事業者のみなさまに対する支援を強化することとなりました。また商工会は、市町村や金融機関等と連携しながら、これまで以上に経営支援を行います。

この小規模企業振興基本法に基づき、さまざまな国の施策が実施されることとなります。商工会では常に最新の施策をご紹介・ご案内いたしますので、是非商工会をご活用ください。



ご利用いただける補助金・制度をご案内いたします

●小規模事業者持続化補助金…

小規模事業者が商工会の支援を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って行う販路開拓等の取り組み費用の2/3を補助するものです。

補助上限額：原則50万円

補助活用例：新たな顧客を取り込むための、チラシ作成・ホームページ作成・商談会・展示会への出展

●経営発達支援計画…

商工会が小規模事業者の事業の持続的発展のため、販路開拓等、伴走型で支援を行います。

2 最新の施策情報を得るには？月刊「商工会」経営に役立つ情報(知識)も満載

月刊「商工会」は、全国商工会連合会が毎月発行する地域を結ぶ総合情報誌です。

直接取材に基づき、経営者の方の生の声をお伝えしたり、各地の最新の取り組み事例を紹介します。

また、国の施策等も掲載するなど、読み応えある雑誌となっております。

お近くの商工会または全国商工会連合会のホームページよりお申し込みを受けています。

